



移植の輪を広げる情報誌

Miyazaki Organ Transplant Topics

MOTTO

Vol.48

30th ★ 設立30周年記念号 ★

令和5年1月発行

発行／公益財団法人 宮崎県移植推進財団
〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10-1
宮崎県福祉保健部健康増進課内
TEL 0985-25-3106 FAX 0985-26-7336
URL <https://m-is yokusuisin.com>

一人ひとりのいのちが尊重される社会をめざして

公益財団法人宮崎県移植推進財団は、広く臓器移植に関する知識の普及啓発及び臓器提供医療機関の臓器提供体制の確立など、臓器移植を推進するために必要な事業を行い、もって県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした県内で唯一の機関です。

当財団は、令和4年7月に設立30周年を迎えました。多くの皆さまのご支援に支えられて活動を続けてこれましたことに心より感謝申し上げます。

みやざき“いのちのリレー”ポスターコンテスト 2022

県民の皆さんに臓器移植について考えていただくための新たな取組として、一般社団法人宮崎県腎臓病協議会と共催して、臓器移植をテーマとしたポスターコンテストを実施しました。

審査の結果、県内の中高生等から応募のあった121点の中から入賞作品7点が選定されました。



最優秀賞

宮崎県立佐土原高等学校2年
黒木 暖実 さん

【審査委員講評】

- 臓器提供を訴えるというメッセージがよく伝わってくる。コピーとリボンの形態を構成に活かしており、色彩、訴求力、視認性が良い。
- 臓器提供者（ドナー）と移植を受ける患者（レシピエント）とが緑のリボンで繋がる様子が上手く表現されている。
- 臓器提供意思表示のもつ意味を誰にでも分かりやすいキャッチコピーで表現しており、普及啓発に活用するにあたり汎用性のあるデザインとなっている。

優秀賞



宮崎県立佐土原高等学校1年
中武 美空 さん



宮崎県立佐土原高等学校2年
近藤 日和 さん

佳作



宮崎県立佐土原高等学校1年
温水 陽菜 さん



日章学園中学校3年
重黒木 奏羽 さん



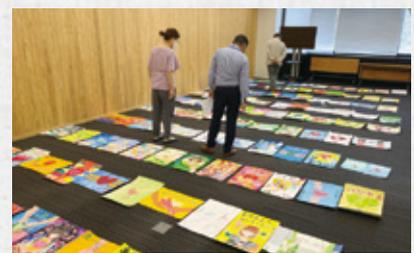
宮崎市立宮崎東中学校3年
串間 彩奈未 さん



延岡市立延岡中学校2年
中山 紅 さん

応募いただいた121の作品には、「優しさ」や「思いやり」、「命のつながり」など臓器移植に対するそれぞれの思いが込められており、ポスター作成を通して臓器移植について真剣に考えていただいたことが伝わってきました。

入賞作品は、イオンモール宮崎と県立宮崎病院で展示を行いました。今後も様々な場所で展示するなど今後の普及啓発に生かしていきたいと考えています。



審査会の様子



さわの内科クリニック

〒880-2112 宮崎市大字小松2842番地2
TEL 0985-62-3800 FAX 0985-62-3888

電気を活かす。社会に生きる。



株式会社興電舎 本社 宮崎県延岡市浜町222番地1
TEL 0982-33-3602 FAX 0982-33-3684
<https://www.kodensya.co.jp> 宮崎・日南・大分・福岡



宮崎県移植推進財団は設立30周年を迎えました

財団30年のあゆみ

平成 4 (1992) 年 7月	財団法人宮崎県腎臓バンク設立
平成 8 (1996) 年 3月	腎移植コーディネーターを設置
平成 8 (1996) 年11月	県内で初めて献腎移植が行われる
平成16 (2004) 年 7月	腎臓提供協力病院連絡会議を初めて開催
平成16 (2004) 年 8月	情報誌「MOTTO」第1号を発行
平成17 (2005) 年 6月	県内で初めて献腎提供が行われる
平成22 (2010) 年 7月	ホームページを開設
平成25 (2013) 年 4月	宮崎県からの公益認定を受け、名称を変更し公益財団法人宮崎県移植推進財団に移行
平成27 (2015) 年11月	県内で初めて15歳未満の小児から臓器提供が行われる
平成30 (2018) 年 4月	財団専任の事務局長を設置



平成8年11月20日宮崎日日新聞掲載



腎臓移植施設（立宮崎病院）

- 県内の臓器提供件数：13件（令和4年12月末までの累計）
- 県内の臓器移植件数：19件（令和4年12月末までの累計）
- 県内の腎臓提供協力病院数：12病院（令和4年12月末現在）
- 県内のインターネット臓器提供意思表示登録者数：961人（令和4年3月末時点）

理事長あいさつ

濱田政雄前理事長の後を引き継ぎ、令和4年8月25日付けで理事長に就任いたしました小牧 齋と申します。

当財団は、前身である財団法人宮崎県腎臓バンクが平成4年7月に設立してから設立30周年を迎えることができました。これもひとえに、県や市町村、賛助会員をはじめ多くの皆さまからのご支援とご協力によるものであり、厚く御礼申し上げます。

これまでの取組により、県民の皆さまの臓器移植に対する理解は徐々に深まってきたものと考えておりますが、全国では、移植を希望している約1万6千人のうち移植を受けることができる方は年間約450人で、その割合は3%に満たないという現状があります。

当財団といたしましては、移植によって救われる命を少しでも増やしていくため、普及啓発活動による「臓器提供の意思表示」の促進や、臓器提供医療機関の体制整備の支援などの活動に引き続き取り組み、臓器移植の一層の推進に努めてまいりますので、県民の皆さまをはじめ、県、市町村、各医療機関、関係団体、企業の皆様方のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



理事長
小牧 齋

医療法人 恒昇会
タカ才眼科

理事長 高尾 雄平

〒882-0834 延岡市北新小路3の12
電話(0982)35-6838
FAX(0982)35-6737



医療法人社団 鉦和会
平和台病院
URL: <http://www.heiwadai.or.jp>

理事長 山下 優子

〒880-0034 宮崎市矢の先町150番地1
TEL 0985-24-2605 / FAX 0985-22-0787

令和4年度臓器移植推進月間の取組

10月の臓器移植普及推進月間には、県や市町村の協力をいただき、県庁のグリーンライトアップや公共施設でのポスター掲示等の啓発活動を行うほか、グリーンリボンキャンペーンを実施しました。



県庁本館グリーンライトアップ



ポスター掲示・リーフレット配布（県防災庁舎1階ロビー）



🎀 グリーンリボンキャンペーン 🎀

10月16日（日）には、イオンモール宮崎でグリーンリボンキャンペーンを実施しました。

ヒナタテラスのステージでは、バルーンツイスターのショーやみやぎき犬のダンスなどが披露され、多くの方が集まってくれました。また、“いのちのリレー”ポスターコンテストの表彰式や入賞作品の展示、臓器提供の意思表示を呼びかけるスピーチも行われました。

レストランコートでは、臓器移植に関するポスターの掲示やビデオ上映、リーフレットの配布のほか、臓器移植に関するクイズに答えてガチャガチャを回すコーナーも設けられ、多くの子どもたちがチャレンジしていました。同会場では10月17日（月）から21日（金）までの間、ポスターコンテスト入賞作品の展示も行われました。

一般社団法人宮崎県腎臓病協議会の皆さんにもご協力いただき、多くの方に臓器提供の意思表示の重要性について周知することができました。

ヒナタテラスのステージは大盛況！



ポスターコンテスト入賞者の皆さん



展示ブース（レストランコート）



クイズの答を真剣に考えてくれました

臓器移植のシンボルカラーは何色？

皆様の健康づくりを支援します



公益財団法人
宮崎県健康づくり協会

〒880-0032
宮崎市霧島1丁目1番地2(総合保健センター内)
TEL(0985)38-5512 FAX(0985)38-5014



医療法人社団 日高
アイレHDクリニック

内科・腎臓内科 / 人工透析
腎移植相談・移植後の免疫抑制療法

理事長(兼院長) 日高恵子

【宮崎】〒880-0124 宮崎県宮崎市新名爪195番地
TEL.0985-72-8181/FAX.72-8182

【串間】〒880-0012 宮崎県串間市西浜1-5-3
TEL.0987-55-8181/FAX.55-8182

院長 川富尚志



アイレHDクリニックHP

医療機関の体制整備支援の取組

○ 腎臓提供協力病院との連携・活動支援

宮崎県は臓器提供の可能な12の医療施設を腎臓提供協力病院として指定しています。腎臓提供協力病院では、医師、看護師、ソーシャルワーカーを移植情報担当者（院内コーディネーター）として委嘱し、臓器提供の意思をお持ちの方やそのご家族の願いを受け止め、叶えるための体制を整備しています。

宮崎県移植推進財団では、移植情報担当者を対象に「腎臓提供協力病院連絡会議」や研修会を開催し、県外講師による講演や意見交換等を行い、臓器提供・臓器移植に関する知識と技術の向上を図っています。

10月5日に開催した第1回連絡会議では、愛知県公立西知多総合病院の臨床心理士 小久保 薫 様から「終末期の家族支援—患者と家族の“人となり”を理解する—」の演題で講演していただきました。



第1回腎臓提供協力病院連絡会議（WEB開催）

【腎臓提供協力病院】（12施設）

宮崎善仁会病院、潤和会記念病院、県立宮崎病院、
宮崎大学医学部附属病院、県立日南病院、藤元総合病院、
都城市郡医師会病院、西都児湯医療センター、千代田病院、
延岡共立病院、県立延岡病院、宮崎市郡医師会病院



令和元年度以前の協力病院連絡会議・研修会の様子（参考）

○ 医療従事者への普及啓発

臓器移植を推進していくためには、患者やその家族の意思を尊重し支援を行っていく医療従事者の理解も重要です。そのため、医療従事者教育機関において移植医療に関する出前講座を実施しています。

令和4年度は12月までに6校の看護学校で出前講座を行いました。出前講座は、中学高校など医療従事者教育機関以外でも行っています。財団事務局にご相談ください。



臓器移植コーディネーターの講義



宮崎県腎臓病協議会横山会長の講話



IKEI HOSPITAL

医療法人養気会

池井病院

〒886-0007 宮崎県小林市真方 87 番地 TEL (0984) 23-4151

内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 糖尿病内科 / 外科 / 整形外科 /
泌尿器科（人工透析）/ 麻酔科 / 放射線科 / リハビリテーション科



賛助会員・寄付の募集について

財団の運営は、活動の趣旨に御賛同いただいた法人や個人の方々からの賛助会費や寄付で支えられています。賛助会員となっていただく方には、会費の納入をお願いしております。

1 特別会員（法人・団体） … 年会費：1口 2万円～

2 一般会員（個人） … 年会費：1口 千円～

また、随時、寄付の受付を行うとともに、定期的に募金活動（100円寄付等）も行っています。御支援をよろしくお願いいたします。

令和4年度賛助会員・寄付の状況（令和4年1月～令和4年12月）

毎年1月から12月にかけて募集を行い、事業活動に活用させていただいています。令和4年も多くの方々から温かいご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。
（今回の掲載は、令和4年1月～12月までに賛助会費・寄付をいただいたの方々です。）

特別賛助会員ご芳名 [74法人・団体]

※50音順、敬称略 ※公表に御承諾いただいた方のみ

家村内科	一般社団法人宮崎県銀行協会	一般社団法人宮崎県歯科医師会
一般社団法人宮崎県腎臓病協議会	一般社団法人宮崎県薬剤師会	一般社団法人宮崎県臨床検査技師会
一般社団法人宮崎市郡歯科医師会宮崎歯科福祉センター		医療法人杏林会三股病院
医療法人育成会矯正・小児ひまわり歯科		医療法人恵喜会西都病院
医療法人慶仁会ふくどめクリニック	医療法人健寿会黒木病院	医療法人けんゆう会園田病院
医療法人恒昇会タカオ眼科	医療法人こごう	医療法人財団シロアム会新城眼科医院
医療法人さみどり会	医療法人社団紫陽花会わたなべ小児科	医療法人社団高信会
医療法人社団一實会たかむら小児クリニック		医療法人清仁会菊池耳鼻咽喉科医院
医療法人社団広和会古賀内科胃腸科	医療法人社団紘和会平和台病院	医療法人社団昇陽会たまきクリニック
医療法人社団清風会花房泌尿器科医院	医療法人社団日高アイレHDクリニック	医療法人社団百喜会上野医院
医療法人社団弘文会松岡内科医院	医療法人十全会みのだ泌尿器科医院	医療法人春光会春光会記念病院
医療法人真愛会高宮病院	医療法人仁愛会横山病院	医療法人仁和会竹内病院
医療法人聖美会南宮崎ヤマモト泌尿器科		医療法人徳志会すぎお医院
医療法人碧澄会徳田内科・とくだ小児科	医療法人芳徳会京町共立病院	医療法人みぞぐち医院
医療法人益治論会産婦人科いきめの杜クリニック		医療法人雅会河野整形外科
医療法人宮崎中央ふかお透析内科クリニック		医療法人養気会池井病院
医療法人よしき会どんぐりこども診療所	医療法人和真会	雲海酒造株式会社
大淀開発株式会社	落合内科	株式会社三洋環境社プランナー
株式会社テレビ宮崎	株式会社ハンズマン	株式会社宮崎日日新聞社
株式会社宮崎放送	清本鐵工株式会社	霧島ホールディングス株式会社
県立宮崎病院	公益財団法人宮崎県健康づくり協会	公益社団法人宮崎県医師会
公益社団法人宮崎県看護協会	向陽プラントサービス株式会社	小林市立病院職員互助会
社会医療法人泉和会千代田病院	社会医療法人同心会古賀総合病院	住友生命保険相互会社宮崎支社
第一生命保険株式会社宮崎支社	特定医療法人健腎会おおぬきクリニック	
特定医療法人健腎会おがわクリニック	福井プロパン商事株式会社	宮崎ガス株式会社
宮崎ケーブルテレビ株式会社	宮崎県アイバンクライオンズ協力会	宮崎県透析医会
宮崎市郡医師会病院	宮崎電子機器株式会社	山下医院

一般賛助会員ご芳名 [51個人・団体]

※50音順、敬称略 ※公表に御承諾いただいた方のみ

赤須正道	飛鳥井祐二	壹岐和彦	今村公則	今村清美	岩崎恵子	内田俊浩
大野たき子	小川雅彦	尾崎峯生	甲斐恵子	柏田大樹	鎌田伸次	川越辰也
川越正敏	川名隆司	川野美奈子	桑山秀彦	小牧直裕	酒井秀行	澤野文俊
重盛俊郎	篠原俊哉	重黒木清	正入木和久	立花潤一郎	田場香織	近間良子
鶴田まゆみ	徳山美和	留野健一郎	永友政行	永野秀子	新村仁志	野海幸弘
野間千恵子	橋本文人	花房かおり	濱田潤子	濱田政雄	前田広樹	松田のり子
松永昌之	松本武士	水野直美	宮崎はまゆうライオンズクラブ			宮田純一
山内良澄	山下栄次	山村善教	吉山政子			

寄付者ご芳名 [111団体・個人]

※50音順、敬称略 ※公表に御承諾いただいた方のみ

医療法人尚生会上田内科	学校法人宮崎日本大学学園	株式会社修電舎	宮崎医療福祉専門学校			
宮崎オーシャンライオンズクラブ		宮崎はまゆうライオンズクラブ		都城北ライオンズクラブ		
愛甲良子	熱田 聡	有川玄樹	有村公輔	壱岐秀彦	石元公貴	市成典文
一政 稔	井手 香	井上裕二	井野伸一	猪八重理恵	今井哲子	岩切吉次
岩下 修	岩本真一	内田義規	宇都宮敬子	宇土智子	蛭原夕起子	大木 剛
大隅崇行	鬼塚俊輔	小野健一	柏田 学	茅野正行	唐崎吉彦	川越崇功
久木崎雅人	國場美沙紀	黒木由美	黒田和臣	高妻剛士	高妻真子	興梶勝彦
興梶正明	近藤 学	斎藤由香	坂本三智代	迫小百合	佐竹あすか	佐藤千秋
佐藤雅宏	杉村ゆかり	瀬戸山利一	藪田成央	高木加代子	高橋 輝	高谷眞一
財部記公子	伊達翔馬	田中大紀	田中美幸	田野矩大	田村ひろみ	タン由夏
津江友紀	津田真季子	寺町真由美	戸高隆俊	外山景一	外山真也	永井昌乃
中澤紀代美	永田千佳代	永野秀子	中村雅和	永山ユリ	那須隆輝	二木裕美
萩平敦朗	早瀬哲郎	原田一徳	原田幸二	東園 剛	東美代子	日高真紀
日吉誠一	廣澤敦子	福島秀文	福留苑子	藤山雅彦	古川浩一	本武明子
牧 浩一	牧野敏博	松園めぐみ	松田真二	松本奈々	松山郁子	丸山翔大
水元えり	満安しほ	村社康浩	森木大輔	森下隆博	森下敏朗	山路 健
横山昌孝	吉田智美	吉玉典生	若松亜弥	若松俊信	渡辺芳英	

赤い羽根共同募金より助成いただきました

赤い羽根共同募金の助成を受け、臓器提供の意思表示を促すメッセージ入りのエコバッグを作成しました。

グリーンリボンキャンペーンでリーフレットとともに配布したところ、多くの方に喜んで受け取っていただきました。普段の生活の中で目にすることで臓器提供について考えていただくことを期待しています。



100円寄付にご協力いただいた方々

【団体・企業等】[42団体・事業所]

※50音順、敬称略 ※公表に御承諾いただいた方のみ

一般社団法人宮崎県公衆衛生センター	一般社団法人宮崎県商工会議所連合会	うからの里高鍋事業所	
学校法人宮崎日本大学学園	河鹿の里	川南町食生活改善推進協議会	
川南ライオンズクラブ	串間ライオンズクラブ	公益財団法人宮崎県観光協会	
公益財団法人宮崎県建設技術推進機構	公益財団法人宮崎県産業振興機構	小林こすもすライオンズクラブ	
小林市社会福祉協議会野尻支所	小林市地域包括支援センター	小林ライオンズクラブ	
社会福祉法人浩和会白浜学園	社会福祉法人日章福祉会日章野菊の里	社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会	
聖心ウルスラ学園高等学校看護科・看護専攻科	障害者支援施設清友の里	都農町食生活改善推進協議会	
特別養護老人ホーム千寿園	日南学園高等学校	都城きりしまライオンズクラブ	
都城市郡医師会病院	都城市郡医師会病院ナース会	都城市社会福祉協議会	
都城シティライオンズクラブ	都城中央ロータリークラブ	宮崎医療福祉専門学校	
宮崎北ロータリークラブ	宮崎県後期高齢者医療広域連合	宮崎県国民健康保険団体連合会	
宮崎県職業能力開発協会	宮崎県森林組合連合会	宮崎商工会議所	宮崎県中小企業団体中央会
宮崎県道路公社	宮崎県土地改良事業団体連合会	宮崎東ロータリークラブ	
養護老人ホーム清風園	養護老人ホーム八戸清流園		

【官公庁】[17団体 (312所属 公立病院・学校・美術館・保育所を含む)]

※敬称略 ※公表に御承諾いただいた方のみ

宮崎県 (113所属)	宮崎市 (88所属)	都城市 (23所属)	延岡市 (7所属)
日南市 (6所属)	小林市 (1所属)	日向市 (13所属)	串間市 (21所属)
西都市	えびの市	国富町	綾町 (1所属)
新富町	都農町	門川町 (12所属)	美郷町 (14所属)
高千穂町 (13所属)			

令和5年度賛助会員・寄付の募集を開始します

令和5年度の賛助会員・寄付の募集を令和5年1月から開始します。皆さまからの善意の賛助会費や寄付金により当財団の活動が支えられています。御協力いただきませうようよろしくお願いいたします。賛助会費・寄付の申込につきましては、財団ホームページをご覧ください。事務局にお問い合わせください。



公益財団法人宮崎県移植推進財団

TEL 0985-25-3106

ホームページQR▶



■ ホームページ <https://m-is yokusuisin.com/>

財団のホームページには、「臓器提供の流れ」や「臓器移植コーディネーターからのメッセージ」など臓器移植に関する情報が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

編集後記

県民の皆さんに当財団の活動状況をお知らせする「MOTTO Vol. 1」が平成16年に初めて発行されてから、48号目となる今回は、財団設立30周年を記念して、広告協賛をいただくことにより、オールカラー印刷で発行させていただきました。カラー印刷としたことで、ポスターコンテストの入賞作品や財団の活動状況などについてわかりやすくお伝えすることができたのではないかと考えております。今回の広告掲載にご協力いただきました各社に厚くお礼申し上げます。

今後も、腎臓提供協力病院をはじめとした医療機関や関係者の方々との連携を図りながら臓器移植の推進に尽力してまいりますので、引き続き御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。(F.H)